



つなぎ つむぐ

☆☆☆☆☆☆☆☆ 「えべつ型コミュニティ・スクール」

令和8年10月20日

第83号

江別市教育委員会

総務課・学校教育課

中学生が地域学校協働活動の担い手として活躍 ～中央中学校区 PTA 主催のお祭りに中学生が参加～

9月12日（土）に中央中の吹奏楽部、科学部とその他のボランティアを希望する生徒が、対雁小や中央小のPTA主催行事に出向き、コンサートや理科の実験、出店のお手伝い等を行いました。

まず、午前中は対雁小の「ワクワクふれあい祭り」が開催され、ステージ発表で吹奏楽部の演奏が披露されました。対雁小出身の中学生による楽しい司会進行と素敵な演奏に、観客の皆さんから大きな拍手が送られました。グラウンドでは、科学部が「ペットボトルロケット」や「ジャンボシャボン玉」のデモンストレーション・体験ブースの運営等を行っていました。射的等の出店では、中学生ボランティアがお客さんを案内したり、景品を渡したり等の仕事をしていました。

午後は中央小の「PTAまつり」が行われ、中央中の吹奏楽部がオープニングに続く演奏を行い、大いに活躍しました。また、中央小の出身の中央中生が、プラ板教室やネイルアート体験、かたぬき等の出店ブースで運営のお手伝いをたくさんしており、生き生きと活動する中学生の姿が印象的でした。

これらの取組は、「中学生の自己肯定感や自己有用感を醸成する」「小学生の部活動への関心意欲を高める」という小中一貫教育としてのねらいを達成するとともに、「中学生自身が地域の中で活躍し、さらに力を伸ばす」という地域学校協働活動としても意義のあるものです。小学校と中学校それぞれにとってウィンウィンとなる実践となっていました。

※詳細は江別市教育委員会ホームページに掲載されている「地域学校協働通信 With(ウィズ)」(<https://www.city.ebetsu.hokkaido.jp/soshiki/shogaigakushu/153508.html>)を参照ください。



吹奏楽部の演奏の様子 対雁小(左)中央小(右)

科学部の実験の様子 対雁小



出店で店番のボランティアをしている中央中生 対雁小(一番左)中央小(右3枚)

学校、保護者、地域の連携・協働によるイベント ～対雁小での石狩教育局社会教育巡回訪問～

北海道教育庁石狩教育局社会教育指導班が、今年度の社会教育巡回訪問として対雁小を訪れ、「ワクワクふれあい祭り」の様子を視察し、その他のCSや地学協働の取組についての協議を行いました。

対雁小では、PTAが主体となり、見晴台自治会や新栄台西自治会等の自治会や「いきいき行動隊」という地域の団体、空手や体操、太鼓の少年団、中央中の中学生や高校生・大学生等、たくさんの方々が協力して「ワクワクふれあい祭り」を開催しています。また、地域と連携した取組として、学校の清掃を担う「キレイキレイ隊」や読み聞かせ、本の修理等を行う「読み聞かせ隊」「図書整備隊」、ベルマークの整理を行う「ベルマーク集め隊」を組織しています。さらに、学習サポート教員や日本語サポートボランティア、ミシンボランティア、スキーボランティア等の活用も進められており、保護者・地域の協力を得て学校環境や教育活動の充実を図る取組が推進されています。中央中学校区の合同CSの開催も令和4年度から進められており、今年度からは新たに江別市の地域学校協働活動推進事業モデル校区にも指定されました。

これらのCSや地学協働に関わる実践に対し、石狩教育局の社会教育指導班から管内の好事例の実践として高く評価されました。



石狩教育局との協議の様子



読み聞かせ隊の活動の様子

中学3年生の素敵なハーモニーに感動！

～大麻東中学校区 中学校登校で校内見学と合唱鑑賞・校歌斉唱～

9月17日（木）に大麻東小と大麻泉小の6年生が大麻東中を訪れ、中学校生徒会役員の引率による校内見学、中学3年生の合唱交流の鑑賞、2つの小学校の校歌を聴き合う等の活動を行いました。令和4年度から毎年改善を図りながら実施されてきた取組で、現在の中学3年生も小学生の時に当時の先輩の合唱を聴く等して、中学校進学への意欲を高めました。子どもたち同士でしっかりと心のバトンを受け渡してきた素晴らしい実践です。

【小学6年生の感想】

- 校内探検をして中学校生活の楽しい所や大変な所をイメージできました。
- 中学生の歌がすごかったです。声変わりしている男の人のはきはきと声通っていて驚きました。みんな優しくて楽しかったです。
- 中学校の雰囲気が柔らかい感じがして温かくてよかったです。



大麻東小と大麻泉小の6年生が中学校を体験！

地域の中で子どもたちが活躍！学校運営委員と一緒に HUG!

～大麻東小 CS 主催「ふれあいコンサート」と第2回 CS～

9月19日（土）に、大麻東小CS主催の「親子ふれあいコンサート」が開催されました。この行事は、「音楽を通して、青少年の健全育成を図り、ひいては地域の音楽文化の振興に寄与する。」ことを目的にして、大麻東小PTAや青少年育成会、大麻第二住区自治会の協力を得て毎年実施されています。当日は、「大麻夢太鼓」「おおあさブラスバンド」「大麻東中学校吹奏楽部」が素敵な音楽を演奏してくださり、子どもたちや保護者、地域の方々が楽しい時間を共有できたコンサートとなりました。また、大麻東小第2回CSでは、学校運営委員の皆様が4年生の防災教室に参加し、児童と一緒に「避難所運営ゲーム（HUG）」に取り組む中で防災教育の実践を体験していただきました。



大麻夢太鼓、おおあさブラスバンド、大麻東中吹奏楽部の演奏の様子

避難所運営ゲームの様子